

実践記録

学校/学年	中学校／ 1、2、3 年	
教科等：単元名	道徳「ネットいじめ」とはなんだろう？	
キーワード	ネットいじめ	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	☒ 情報社会の倫理 ☐ 法の理解と遵守 ☐ 安全への知恵 ☐ 情報セキュリティ ☐ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	A4: 情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する。
	中目標項目番号 中目標項目内容	A4-1: 情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する
授業会場	☐ パソコン教室 ☒ 普通教室 ☐ 特別教室〔 〕 ☐ その他〔 〕	
学習の目標	「ネットいじめ」に関する映像クリップを視聴し、掲示板を使うときの注意点について話し合う活動を通して、他者を傷つける無責任な書き込みをしないということに気付く。	
使用教材	教材名	事例で学ぶ Net モラル 「ネットいじめ」
	製作者	広島県教科用図書販売株式会社
	入手先(URL 等)	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶ Net モラル」

○展開案

	学習活動	指導 評価◎
導 入	1 映像クリップを見る 2 掲示板に書かれた側の気持ちを考える。	・ 不特定多数の匿名の誹謗中傷の書き込みが、 ようこの心を傷つけたことに気付かせる。
展 開	3 「ネットいじめ」のこわさについて考え、 発表する。	・ 4 人組を作り話し合う。 ◎安易な考えや匿名による書き込みが、誹謗中 傷を拡大させてしまうこわさについて気付い ったか。
お わ り	4 掲示板を使うときの注意点について考え る。	◎無責任な書き込みをしないという判断を持つ ことができたか。

○授業の成果

- ・ ネットいじめの怖さと、いじめが発生してしまう原因について考えることができた。
- ・ メールや掲示板を日常的に使う中学生がいる中で真剣さを持って、話し合い活動を進めることができた。

○指導のポイント・留意点

- ・ ネットいじめによる全国的な事件を事前に紹介しておくといよい。
- ・ 学級でネットいじめが生じていた場合には指導に注意する。